



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月6日

上場会社名 オークー食品工業株式会社
コード番号 2905 URL <http://www.ok-food.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大重 年勝

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 城後 精二

TEL 0946-22-2000

四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	7,163		137		164		149	
29年3月期第3四半期								

(注)包括利益 30年3月期第3四半期 149百万円 (%) 29年3月期第3四半期 百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	40.28	
29年3月期第3四半期		

(注)1.平成30年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成29年3月期第3四半期及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

2.当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、1株当たり四半期純利益は、当該株式併合が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	8,883	2,416	27.2
29年3月期			

(参考)自己資本 30年3月期第3四半期 2,416百万円 29年3月期 百万円

(注)平成30年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成29年3月期の数値については記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		0.00	0.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,300		110		130		120		32.40

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注)1.平成30年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率については記載しておりません。

2.当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しており、平成30年3月期通期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、当該株式併合後の金額を記載しております。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1 社 (社名) ベジプロフーズ株式会社、除外 社 (社名)

(注)詳細につきましては、添付資料P7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	3,718,141 株	29年3月期	3,718,141 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	14,834 株	29年3月期	13,945 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	3,703,942 株	29年3月期3Q	3,704,399 株

(注)当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、発行済み株式数(普通株式)は、前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当社は、平成30年3月期第1四半期連結会計期間にベジプロフーズ株式会社の全株式を取得し子会社化したことに伴い、第1四半期連結会計期間から同社を連結の範囲に含めております。
2. 本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。
業績予想の前提となる仮定等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の回復や雇用環境の改善等により、景気は緩やかな回復基調を続けてまいりました。しかしながら、中東及び東アジアにおける地政学的リスクの高まりや、米国政権の不安定な政策運営により国内景気への影響が懸念されるなど、先行きは不透明な状況で推移しております。

一方、加工食品業界を取り巻く環境は、国内人口の減少を背景としたマーケットの縮小、同業者間での顧客獲得競争の激化に加え、輸入原材料価格の高止まり等により、収益環境は厳しさを増しております。また、お客様の「食」に対するニーズは多様化、高度化しており、これまで以上に「安全で安心な質の高い商品」、「お客様のニーズに沿った商品の品揃え」が求められております。

このような状況のもとで、当社グループは、食品メーカーとしての基本である「安全性」確保のために「品質管理」を一層徹底し、「安全で安心な質の高い製品やサービス」の提供に取り組むとともに、業務の効率化と更なるコスト削減を進めることで企業価値の向上に努めてまいりました。

営業面では、当社グループの強みである多品種少量生産の技術をもってきめ細かい営業に努め、国内及び海外向けの販路拡大により収益力の向上に取り組んでまいりました。

生産面では、品質管理をより一層徹底し安全で安心な商品作りに努める一方、顧客ニーズに沿った品揃えの充実とあわせ、生産効率向上によるコスト削減に取り組んでまいりました。

管理面では、業務の効率化を進めるとともに、経費の削減について継続的に取り組んでまいりました。

また、第1四半期連結会計期間においてベジプロフーズ株式会社の全株式を取得し、子会社化したことにより、更なる業容拡大とお客様への製品供給を円滑に進めてまいります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は71億63百万円、営業利益は1億37百万円、経常利益は1億64百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億49百万円となりました。

(注) 第1四半期連結会計期間より、四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期連結累計期間及び前連結会計年度末との比較分析は行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産合計は、88億83百万円となりました。

流動資産は、34億36百万円となり、これは主に受取手形及び売掛金17億29百万円、現金及び預金6億46百万円等であります。

固定資産は、54億47百万円となり、これは主に有形固定資産45億40百万円、投資その他の資産8億91百万円等であります。

負債合計は、64億66百万円となりました。

流動負債は、32億48百万円となり、これは主に短期借入金13億15百万円、支払手形及び買掛金6億79百万円等であります。

固定負債は、32億18百万円となり、これは主に長期借入金24億60百万円等であります。

純資産合計は、24億16百万円となりました。これは主に資本金18億59百万円、利益剰余金4億89百万円等であります。

(注) 第1四半期連結会計期間より、四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期連結累計期間及び前連結会計年度末との比較分析は行っておりません。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期通期の連結業績予想につきましては、平成29年11月7日公表の「第2四半期累計期間連結業績予想と実績の差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

なお、今後の見通しにつきましては、経営環境の変化等により業績予想の見通しが必要と判断した場合は、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	646,045
受取手形及び売掛金	1,729,595
商品及び製品	402,587
仕掛品	19,958
原材料及び貯蔵品	520,868
繰延税金資産	46,812
その他	71,272
貸倒引当金	△1,023
流動資産合計	3,436,116
固定資産	
有形固定資産	
建物及び構築物(純額)	1,558,855
機械装置及び運搬具(純額)	1,193,155
土地	1,614,724
その他(純額)	174,034
有形固定資産合計	4,540,769
無形固定資産	
投資その他の資産	14,971
その他	896,363
貸倒引当金	△4,710
投資その他の資産合計	891,653
固定資産合計	5,447,394
資産合計	8,883,511

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間
(平成29年12月31日)

負債の部	
流動負債	
支払手形及び買掛金	679,855
短期借入金	1,315,000
1年内返済予定の長期借入金	496,796
未払法人税等	13,726
賞与引当金	20,139
その他	722,866
流動負債合計	3,248,383
固定負債	
長期借入金	2,460,123
関係会社長期借入金	336,000
役員退職慰労引当金	3,060
退職給付に係る負債	235,939
資産除去債務	53,113
その他	130,120
固定負債合計	3,218,356
負債合計	6,466,739
純資産の部	
株主資本	
資本金	1,859,070
利益剰余金	489,556
自己株式	△17,265
株主資本合計	2,331,361
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	83,908
退職給付に係る調整累計額	1,501
その他の包括利益累計額合計	85,409
純資産合計	2,416,771
負債純資産合計	8,883,511

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	7,163,853
売上原価	5,465,584
売上総利益	1,698,268
販売費及び一般管理費	1,560,984
営業利益	137,284
営業外収益	
受取利息	1
受取配当金	4,449
受取賃貸料	56,751
その他	22,868
営業外収益合計	84,070
営業外費用	
支払利息	24,396
賃貸収入原価	29,007
その他	3,314
営業外費用合計	56,717
経常利益	164,637
特別利益	
固定資産売却益	189
投資有価証券売却益	8,021
特別利益合計	8,210
税金等調整前四半期純利益	172,847
法人税、住民税及び事業税	14,438
法人税等調整額	9,211
法人税等合計	23,649
四半期純利益	149,198
非支配株主に帰属する四半期純利益	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	149,198

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	149,198
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	539
退職給付に係る調整額	△574
その他の包括利益合計	△34
四半期包括利益	149,164
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	149,164
非支配株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

第1四半期連結会計期間において、ベジプロフーズ株式会社の全株式を取得し、子会社化したことに伴い、同社を連結の範囲に含めております。

なお、ベジプロフーズ株式会社は、平成29年11月28日付で減資を実施したことにより、当社の特定子会社でなくなりました。

(セグメント情報等)

当社グループは、単一セグメントであるため、記載を省略しております。